

教科	国語	科目	現代の国語	開講学期	前期	単位数	2	試験	前期
タイプ	I	レポート数	6	スクーリング必要時数		2	スクーリング実施時数		7

教科書(発行者)	新編現代の国語(東京書籍)
補助教材(発行者)	新編現代の国語 学習書 改訂版(NHK出版)

科目の目標	言語活動を通して、社会生活における国語の活用に必要な資質・能力を育成する。		
	1 知識及び技能	2 思考、判断、表現等	3 学びに向かう力、人間性等
	実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。	論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

評価の観点及びその趣旨	1 知識・技能	2 思考・判断・表現	3 主体的に学習に取り組む態度
	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけることができる。	各領域において、論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値に対する認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

単位認定	全レポートの合格、スクーリングの必要時数以上の出席及び定期試験合格(30点以上)で単位を認定する。
評価の方法	評価はレポート、スクーリング及び試験により総合的に行う。

学期	レポート	学習内容	スクーリング	試験
前期	第1回	随想「ルリボシカミキリの青」	第1回	前期
	第2回	随想「鍋洗いの日々」	第2回	
	第3回	評論「美しさの発見」	第3回	
	第4回	評論「未来をつくる想像力」	第4回	
	第5回	随想「りんごのほっぺ」	第5回	
	第6回	評論「真の自立とは」	第6・7回	